



学校便り 11月号

「三つの秋、三つの学び」～読書・食・運動をとおして心と体を育む～

副校長

朝晩の寒さを感じられる季節となりました。「秋」といえば、読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋などと言われ、様々な活動に適した季節でもあります。「〇〇の秋」にちなんだ活動を一部紹介いたします。

【読書の秋：POPコンテスト】

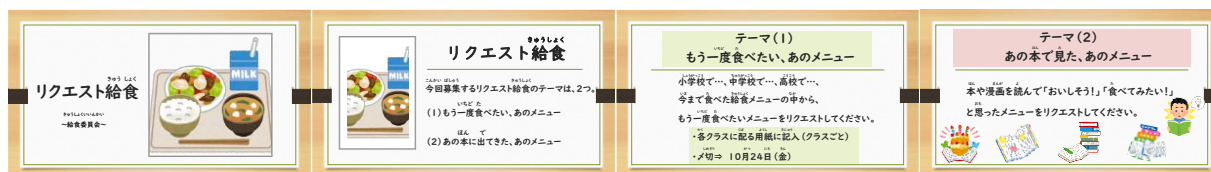
11月のPOPコンテストに向けて、国語の授業でPOP作りに取り組みました。外部専門員として来ていただいている児童文学評論家の赤木かん子先生にアドバイスをいただきながら、一人一人が「お気に入りの本」のPOP作りをしました。絵や文字など様々な方法を使い、選んだ本の良さを思い思いにPOPに表現しました。11月15日（土）の土曜授業参観では、保護者の皆様にも投票していただけるように準備しています。是非、土曜授業参観に御来校の際には投票をお願いいたします。なお、POPコンテストの表彰は、2学期終業式に行います。



【食欲の秋：リクエスト給食】

秋はおいしい食物が多く収穫される季節です。給食のメニューにも秋の味覚が詰まり、多くの生徒が、毎日のおいしい給食を楽しみにしています。

給食委員会がリクエスト給食のメニューを募集しました。テーマは2つ。「①もう一度食べたい、あのメニュー」「②あの本に出てきた、あのメニュー」自分が応募したメニューが給食にできるのか、楽しみにしてください。



【スポーツの秋：ヨガ】

昨年度より「体育健康教育推進校」の指定を受け、「ヨガや呼吸法などによる心と体を整える取組の推進」をテーマに実践的な研究を進めています。10月3日（金）に、一般財団法人がっこうヨガ推進委員会の代表理事である太田千端氏を招いた特別授業や教員研修を行いました。

「星のポーズ」「ろうそくの呼吸」「木のポーズ」などヨガの基本的な動きを教えていただきました。生徒の皆さんは、太田先生の動きを上手に真似て、楽しく活動し、心と体の整え方を学んでいました。12月にも太田先生によるヨガの特別授業を行う予定です。

<お知らせ>

1 進路指導部より

◆保護者向け進路学習会 「暮らしの場について～誰と・どこで・どう暮らす?～」

10月8日(水)講師に特定非営利活動法人尚道手をつなぐ会理事長の古山恵治氏をお迎えし、第3回保護者向け進路学習会を実施しました。古山様には関わったケースについて、綺麗ごとだけではないリアルな実話をお聞きすることができました。また、改めて障害の特徴についても具体的な例を上げながら、御本人たちの目線になって考える機会にもなりました。

「福祉就労を含めて、就労は、目的ではなく社会参加するための手段です。手段ですからいろいろあって当然。」大事な観点だと感じました。

時間の関係上、スライドが最後まで行かなかったので、一部、隠されていた部分の答えです。

生活経験の違い

意思決定
早い高齢化
大きな個人差

- ・希薄な自己認識(障害特性)

・早めの支援のギアチェンジが求められる

・支援者(親)が意識を変えられるか⇒ある意味困難性が高い

知(知っていること、知識、認識、情報)

エキスパートリッジ実験、実験(をすること) 試み

脳の中の知識が体験することで縦横につながり実践的な生きている力へ変化

CHANGE!!

歴史から制度へ

500年前 1000年前 1500年前 2000年前

日本の歴史で 最初に登場する しょうがい者は?

日本書記・古事記
神話の世界、イザナミ・イザナギ
第1子、海に流されたヒルコ
江戸時代 播磨の海に流れ着いて
恵比須様になった!

御参加いただいた皆様からは、以下のような御感想をたくさんいただきました。

- ・子どもの人生、親が考えている以上にいろいろなことがあるんだろうということが想像できました。
- ・子どもが年をとることをイメージするきっかけになりました。
- ・親以外の応援団を増やす。という言葉が身に沁みました。
- ・時間が足りなくて最後まで聞けなかったのが残念でした。

次回は令和8年1月23日(金)13時30分から15時00分まで、『障害のある子の「親なきあと」～「親あるあいだ」の準備』をテーマに実施予定です。

講師:「親なきあと」相談室/渡部行政書士社労士事務所 渡部 伸 氏

HP「親なきあと」相談室:<http://www.oyanakiato.com/>

2 作業学習部より

◆西東京市役所田無庁舎での喫茶サービス

10月17日（金）午前中、2年生ビジネスチャレンジ班（喫茶班）3名が、初めての取り組みとなる、西東京市役所田無庁舎での外部喫茶販売を実施しました。来庁者や職員の方々など多くの方が訪れ、立て続けに注文が入る状態でしたが、生徒たちは普段の作業班での経験からか、慌てる様子を表情に出すことなく、落ち着いて接遇を行っていました。終了後は「たくさんの方が来てくれて大変だったけど嬉しかった」という声が聞かれました。田無庁舎では今後、清掃活動、農園芸・クラフト班の販売を予定しています。

◆小金井特別支援学校での清掃・喫茶活動

9月19日（金）と10月24日（金）、ビジネスチャレンジ班が小金井特別支援学校で、清掃活動と喫茶販売を行いました。清掃活動は毎年行っていますが、喫茶サービスは今年度から新たに始まりました。

清掃活動は、9月はまず見学をしてもらい、10月は田無の生徒が小金井の生徒に教えながら交流しました。事前の事業で、どんな言い方をすれば相手に伝わるかを考えながら生徒たちで台本を作成し、小金井の後輩達に丁寧に教える姿が見られました。喫茶サービスもとても喜ばれたようです。今後も良い交流を続けていければと思います。

3 生活指導部より

◆ふれあい月間について

11月は、今年度2回目のふれあい月間（いじめ防止）です。生徒を対象にアンケートと聞き取り・相談を行います。生徒の皆さんは困っていることや友人関係についてなど、悩み事があれば相談をしてください。

◆防災教育推進委員会について

10月21日（火）に西東京市消防署田無出張所長、田無警察警備課長、西東京市総務部危機管理課長、小金井公園サービスセンター副センター長、地域の下宿自治会長、向栄会長、本校PTA副会長をお招きし、第2回防災教育推進委員会を行いました。総合防災訓練の報告、当日の避難訓練の視察後、地域の防災に関する協議と御助言をいただきました。災害発生時の対応、地域との協力、連携を引き続き行ってまいります。

4 支援部より

◆学校公開について

10月16日（木）2回目の学校公開を実施しました。60名の近隣の地域の方、次年度の入学希望者を除く進路を視野に入れた小中学生とその保護者の方、放課後等デイサービス事業所の方々が来校しました。全体会にて、本校の教育について説明し、授業の様子を参観していただきました。

◆都立版エリアネットワーク高等学校訪問

令和4年度より東京都の取り組みとして始まった都立版エリアネットワークにおいて、特別支援教育を推進するため、近隣5校の高等学校に本校特別支援教育コーディネーターが訪問しています。生徒の支援に関するケース相談等も受けています。合理的配慮の方法など、高等学校でも必要となる支援について情報を共有する活動をしています。

◆都立高等学校学校間交流

10月17日（金）都立武蔵高等学校15名の生徒が本校2年生の作業学習に参加しました。エコワーク班、クラフト班、農園芸班、喫茶班、事務補助班に分かれて本校生徒と一緒に作業を行いました。また、10月24日（金）には都立小金井高等学校ダンス部39名が本校表現活動部の部活動に合同練習に来校し、ダンスを一緒に楽しみました。

高校生同士の関わりをもち、互いによい経験となりました。

5 陸上部より

◆特体連陸上競技大会

10月9日（木）陸上部部員9名が特体連陸上競技大会に参加しました。今年度は、400m走に出場しました。駒沢オリンピック公園総合運動場の大きな舞台を緊張感のある中、一生懸命に走り抜けることができました。今後も、長距離走記録大会や立川ランニングフェスタに向けて練習を積み重ね、記録の向上を目指していきます。